

逗子の景観まちづくり

瓦版 第二十四号

平成二十六年二月十七日

編集 逗子市環境都市部まちづくり課

協力 NPO法人逗子の文化をつなぎ広め深める会

募集 逗子の景観スケッチや六百字以内の景観に

関するコラム等を募集しています。

二四九・八六八六

逗子市逗子五丁目二番十六号

「逗子市まちづくり課 瓦版係」

電話 〇四六・八七三・一一一一

ファックス 〇四六・八七三・四五二〇

machi@city.zushi.kanagawa.jp

「不如帰の石碑」

披露山をずっと下って降りると、海が広がっている。その防波堤の向こうに海面から突き出た石碑が見える。そのイカツイ岩肌には独特の文字が刻まれている。

「不如帰」の石碑である。

不如帰は逗子になじみの深い徳富蘆花の名作、浪子の薄幸な生涯の物語である。逗子を舞台にした文学作品には、国木田独歩、泉鏡花などの名作が数多くあるが、蘆花の不如帰が最も有名ではないか？



「不如帰の石碑」

田越川沿いの小道を登ると静かなたたずまいの蘆花記念公園もある。(ここで5年前に娘の保育園の卒園式があった。)こうした記念碑に気付かず通り過ぎてしまうことが日常には多い。

波打つ黒い海面から力強く突き出す石碑からは

「もう二度と女なんかに生れはしない。

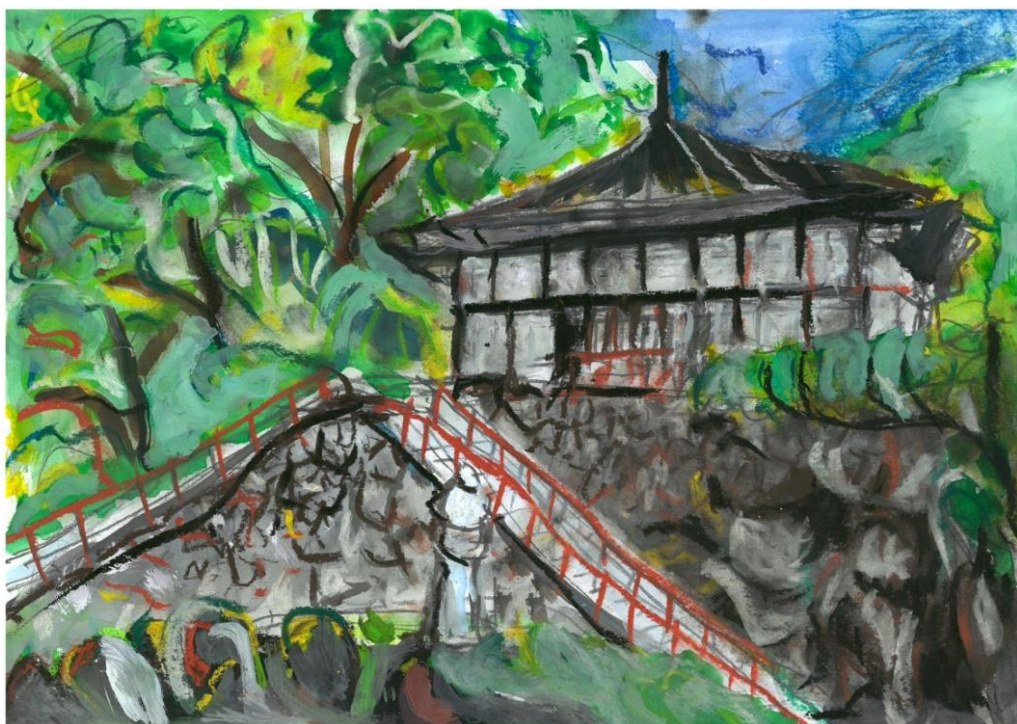
千年も万年も生きたいわ。」

と吐いて死んでいった今では考えられないようなセリフを残した、明治女性の生への激しい渴望を感じる。急な山の斜面には石碑を見守るように浪子不動もある。

そう言えばこの反対側には、石原慎太郎の「太陽の季節」の文学碑がある。金ピカの慎太郎の碑が太陽なら、こちらはさしずめ静寂な月の碑なのかもしれない。

私は少しぬるくなった缶ビールをリュックから取り出し、しばらくぼんやりと海を眺めていた。すると、石碑の上に白い海鳥が止まった。

文・絵 大河原 聡



「浪子不動」



逗子の景観を考える vol.2

「逗子の景観を考える」では、逗子の景観を保全し、はぐくみ、形成するためのこれまでの取り組みを紹介していきます！！



逗子市景観重要建造物とは？

逗子市景観重要建造物は、景観法に基づく制度で、地域の景観上重要な建造物を市長が指定し、個性ある景観づくりの核としてその維持、保全及び継承を図るものです。

景観重要建造物に指定されることにより、建物の所有者は景観法の規定に基づき適正な管理義務を負うほか、増築や外観を変更する修繕等の際は市の許可が必要になります。このようにして、景観として重要と認められたものは、維持・管理されていきます。



逗子市では平成19年に「旧脇村邸」が指定されました。「旧脇村邸」は数奇屋造りの和風建築ですが、西側のバルコニーや北側の玄関の丸窓・暖炉煙突、内部の洋間などの随所に洋風の洒落たデザインを取り込んだ建物で、昭和初期における逗子市の歴史・生活・文化が感じられる貴重な景観資産として評価されています。

今後は、現在指定されている「旧脇村邸」の保全を図るとともに、必要に応じて景観重要建造物の指定の追加を行いながら、逗子ならではの良好な景観づくりを目指してまいります。
(※旧脇村邸の建物の内部は公開していません。)

春のまちあるき、参加者募集中♪

だんだん暖かい日も増えてきて、ますますお散歩日和になってきました。今回は逗子の久木から鎌倉へ抜ける新緑あふれる楽しいウォーキングを企画しています。ご興味のある方は是非いらしてください♪
当日はガイド付きでご案内します☆

日 時：平成26年3月21日（金・祝）9時～12時

場 所：法性寺山門集合 *10分前に集合

定 員：40名

参加費：無料 *参加希望の方はまちづくり課へお申込みください♪

コース：まんだら堂→久木ハイランドの桜並木→衣張山→旧華頂宮邸

* 山道を歩くので動きやすい服装でお越しください。

* 小学校低学年以下の子供は保護者同伴で来てね★



瓦版の編集担当は 逗子市環境都市部まちづくり課♪

電話：046-873-1111 FAX：046-873-4520 Mail：machi@city.zushi.kanagawa.jp

まちづくり課関係リンクはこちら☆

逗子の景観まちづくり

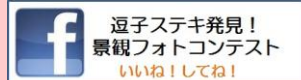
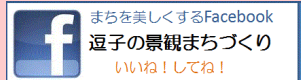
検索

←クリック！

「逗子の景観まちづくり」<http://www.city.zushi.kanagawa.jp/syokan/machi/keikanTop.html>

「景観まちづくり瓦版」<http://www.city.zushi.kanagawa.jp/syokan/machi/kawara.html>

「景観 Facebook」



☆瓦版のバックナンバーは逗子市庁舎一階、まちづくり課窓口、市民交流センターに配架しています。他のナンバーも是非ご覧ください。

